



2020年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2019年11月7日

上場会社名 株式会社MS-Japan 上場取引所 東
 コード番号 6539 URL <https://company.jmsc.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 有本 隆浩
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役経営管理本部長兼 経営企画室長 (氏名) 藤江 眞之 TEL 03-3239-7373
 四半期報告書提出予定日 2019年11月11日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家向け）

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第2四半期の業績（2019年4月1日～2019年9月30日）

(1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	2,043	12.8	821	2.9	967	16.9	659	16.3
2019年3月期第2四半期	1,811	22.1	798	65.7	827	37.7	567	31.7

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	26.48	26.38
2019年3月期第2四半期	22.81	22.68

(注) 当社は2018年10月1日付で普通株式1株につき4株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が実施されたと仮定して1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益を算出しております。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第2四半期	7,923	7,237	91.4
2019年3月期	7,810	6,998	89.6

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 7,237百万円 2019年3月期 6,998百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	0.00	—	15.00	15.00
2020年3月期	—	0.00	—	—	—
2020年3月期（予想）	—	—	—	15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2020年3月期の業績予想（2019年4月1日～2020年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,643	21.3	1,994	18.0	2,014	13.8	1,395	16.5	56.04

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期2Q	24,908,400株	2019年3月期	24,908,400株
② 期末自己株式数	2020年3月期2Q	332株	2019年3月期	332株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期2Q	24,908,068株	2019年3月期2Q	24,861,268株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) キャッシュ・フローの状況	3
(4) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
第2四半期累計期間	5
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7
(重要な後発事象)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間における我が国経済は、堅調な企業業績を背景に雇用・所得環境の改善が続くなかで、景気全体は緩やかな回復傾向にあるものの、海外においては、中国及び米政権の政治的緊張等、政治・経済動向の不透明な状況が依然として続いております。

一方で、国内の雇用情勢については依然として企業の求人意欲は衰えず、厚生労働省が発表する有効求人倍率は、2019年9月時点で1.57倍という高水準を維持しております。（「一般職業紹介状況（2019年9月分）」について）厚生労働省調べ）

このような経済環境の中、当社の人材紹介事業については、当第2四半期累計期間においては新規登録者数が10,247人（前年同期8,757人、17.0%増）と過去最高となりました。紹介先については、一般企業向け、専門組織向けの紹介実績がともに堅調に推移し、精度の高いマッチングを実現したことで売上が上昇しました。求職者側については、弁護士、公認会計士、税理士等の専門性の高い人材の紹介実績は前年同期程度の水準であったものの、有資格者以外の管理部門職種の紹介実績が伸長し、全体の売上の増加要因となりました。販売費及び一般管理費については、主にWEBマーケティングを中心とした人材紹介に関する新規登録者獲得のための広告宣伝費の増加により上昇しております。営業外収益については、余剰資金の活用を目的として保有していた投資有価証券の一部を売却したことに伴う売却益を計上しております。この結果、当第2四半期累計期間における売上高は2,043,094千円（前年同期比12.8%増）、営業利益は821,454千円（前年同期比2.9%増）、経常利益は967,423千円（前年同期比16.9%増）、四半期純利益は659,509千円（前年同期比16.3%増）となりました。

なお、四半期累計期間における売上高の構成は以下のとおりであります。

（単位：千円）

売上高構成	紹介実績	前第2四半期累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	前年同期比 (%)
人材紹介 売上高	一般企業向け（注）2. 紹介実績	1,375,286	1,553,572	13.0
	専門組織向け（注）3. 紹介実績	409,244	462,705	13.1
	小計	1,784,530	2,016,278	13.0
	うち、有資格者（注）4. 紹介実績	423,672	441,395	4.2
その他売上高等（注）5.		26,644	26,816	0.6
合計		1,811,175	2,043,094	12.8

- （注）
1. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。
 2. 一般企業向けとは、一般企業の管理部門（経理、財務、人事、法務、総務、経営企画等）に対する紹介を対象としております。
 3. 専門組織向けとは、会計事務所、税理士法人、監査法人、法律事務所、その他コンサルティングファーム等、一般企業以外の組織に対する紹介を対象としております。
 4. 有資格者とは、弁護士（司法試験合格者及び司法修習生含む）、公認会計士（会計士補及び公認会計士試験合格者を含む）、税理士（未登録含む）を対象としております。
 5. その他売上高等には返金引当金繰入額を含んでおります。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の分析

当第2四半期会計期間末における資産につきましては、投資有価証券の売却等により投資有価証券が802,981千円減少した一方で、現金及び預金が574,226千円、有価証券が285,421千円増加した結果、前事業年度末に比べ112,641千円増加し、7,923,249千円となりました。

負債につきましては、主に未払法人税等が92,017千円減少したことに加え、未払金等の減少により流動負債のその他が27,100千円減少した結果、前事業年度末に比べ126,413千円減少し、685,582千円となりました。

純資産につきましては、主に四半期純利益659,509千円を計上した結果、前事業年度末に比べ239,054千円増加し、7,237,667千円となりました。

(3) キャッシュ・フローの状況

当第2四半期会計期間末の現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の残高は、営業活動及び投資活動による収入が財務活動による支出を上回った結果、前事業年度末に比べ574,226千円増加し、3,442,973千円となりました。

当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とその要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは、主に税引前四半期純利益967,423千円を計上した一方で、法人税等の支払額390,113千円が生じた結果、443,587千円の収入となりました。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期累計期間における投資活動によるキャッシュ・フローは、主に投資有価証券の取得及び売却、並びに無形固定資産の取得した結果、504,260千円の収入となりました。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期累計期間における財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払い等により373,621千円の支出となりました。

(4) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期の業績予想につきましては、2019年5月9日付で公表しました業績予想に変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,868,746	3,442,973
売掛金	162,458	195,127
有価証券	1,230,779	1,516,201
その他	84,522	103,068
流動資産合計	4,346,507	5,257,370
固定資産		
有形固定資産	71,231	65,393
無形固定資産	151,261	147,094
投資その他の資産		
投資有価証券	3,020,175	2,217,194
その他	237,828	250,793
貸倒引当金	△16,396	△14,596
投資その他の資産合計	3,241,607	2,453,391
固定資産合計	3,464,101	2,665,879
資産合計	7,810,608	7,923,249
負債の部		
流動負債		
未払法人税等	408,193	316,176
返金引当金	6,583	4,500
賞与引当金	115,647	110,435
その他	281,570	254,469
流動負債合計	811,995	685,582
負債合計	811,995	685,582
純資産の部		
株主資本		
資本金	580,588	580,588
資本剰余金	1,226,526	1,226,526
利益剰余金	5,116,912	5,402,800
自己株式	△435	△435
株主資本合計	6,923,592	7,209,480
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	75,021	28,187
評価・換算差額等合計	75,021	28,187
純資産合計	6,998,613	7,237,667
負債純資産合計	7,810,608	7,923,249

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
売上高	1,811,175	2,043,094
売上原価	2,323	742
売上総利益	1,808,851	2,042,352
販売費及び一般管理費	1,010,542	1,220,897
営業利益	798,309	821,454
営業外収益		
受取利息及び配当金	28,681	68,017
有価証券売却益	356	94,906
投資事業組合運用益	6,287	-
その他	2,653	710
営業外収益合計	37,978	163,633
営業外費用		
支払手数料	5,644	4,854
有価証券償還損	2,873	9,919
投資事業組合運用損	-	2,468
その他	431	422
営業外費用合計	8,948	17,665
経常利益	827,338	967,423
特別損失		
固定資産除却損	169	-
特別損失合計	169	-
税引前四半期純利益	827,169	967,423
法人税、住民税及び事業税	258,529	302,710
法人税等調整額	1,530	5,202
法人税等合計	260,059	307,913
四半期純利益	567,109	659,509

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	827,169	967,423
減価償却費	29,687	29,594
返金引当金の増減額 (△は減少)	△14,644	△2,083
賞与引当金の増減額 (△は減少)	4,863	△5,212
受取利息及び受取配当金	△28,681	△68,017
有価証券売却損益 (△は益)	△356	△94,906
有価証券償還損益 (△は益)	2,873	9,919
投資事業組合運用損益 (△は益)	△6,287	2,468
固定資産除却損	169	-
売上債権の増減額 (△は増加)	△29,843	△32,668
その他	△4,129	△1,019
小計	780,820	805,498
利息及び配当金の受取額	13,681	28,201
法人税等の支払額	△286,069	△390,113
営業活動によるキャッシュ・フロー	508,431	443,587
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	△651,044	△1,661,033
投資有価証券の売却による収入	512,695	2,192,038
有形固定資産の取得による支出	△584	△319
無形固定資産の取得による支出	△38,641	△18,154
長期前払費用の取得による支出	-	△5,184
投資事業組合からの分配による収入	18,780	1,570
差入保証金の差入による支出	-	△4,656
投資活動によるキャッシュ・フロー	△158,795	504,260
財務活動によるキャッシュ・フロー		
株式の発行による収入	360	-
配当金の支払額	△279,675	△373,621
財務活動によるキャッシュ・フロー	△279,315	△373,621
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	70,320	574,226
現金及び現金同等物の期首残高	2,788,134	2,868,746
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,858,454	3,442,973

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社は、人材紹介事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。